

古今鑑書
心歛像鑑歛
六



心形像押形

山城物

右秦

○大奈永女

捺角行也伊西蓋

○来国真

来国光之伊版留
来国次之伊

京

来国葵 ○

捺角行也伊同

京

国吉 ○

捺角行也小肉之伊西蓋

国行三坂介

京

○来国次

捺角行也伊西蓋

京

○来国次

角

捺角行也伊西蓋
上之伊
上之伊
上之伊

系

来国次 ○

平山歌

京都住人倉原国長作

角

棟角ニ小肉あり注曰

古来より

敬信永昌光抄及今又昌河跡と打之昌光打之昌河跡といふ也

昌作ニ ○

棟角註同五里小肉あり注曰

系

国行子 函来 ○

切

棟角注同五里小肉あり注曰

案

棟角注同五里小肉あり注曰

函音 ○ ○ ○ ○

函清

棟角ニ小肉あり注曰

案

久函

肉あり

棟角注

棟角ニ小肉あり注曰

角の長と短より上は定八寸七分全定くと年當山を為答ねといふ也

案

函銀 ○

三筋丸の冬刀摺みあり

棟角ニ小肉あり注曰

号拾叟

六波粒摺みあり摺みあり

利友進上

号拾叟函銀

函銀 ○

角

栗
株二同小肉あり紐あり上波足あり金

函銀 ○ ○

株角新日

株角二小肉あり新日平安城は葛野尉團を打

○ 国吉

治安十一火丈二日

角

株角二小肉あり新日

○ ○ 国吉

切

角

栗

○ ○ 国吉

株角二小肉あり新日

日角

株角二小肉あり新日

○ 国吉

株角二小肉あり新日

○ ○ 久 国

切

京都東雲南台は字ある院のうらと雲南は
吉忠村友原團首と打ち襲う建治
四二月十二と打ちあわす

株角肉あり新日

○ 久 国

切

株二同

回安

株角二小肉あり新日

こころごとくともいふ方の株平の標

光包

角二小肉あり新日

角

江島号戸心兼 中堂兼

栗

藤次郎 国

株角

株二同

○ 国吉

角

栗

株角二小肉あり新日

栗

吉 国

切

株角二小肉あり新日

栗刃子

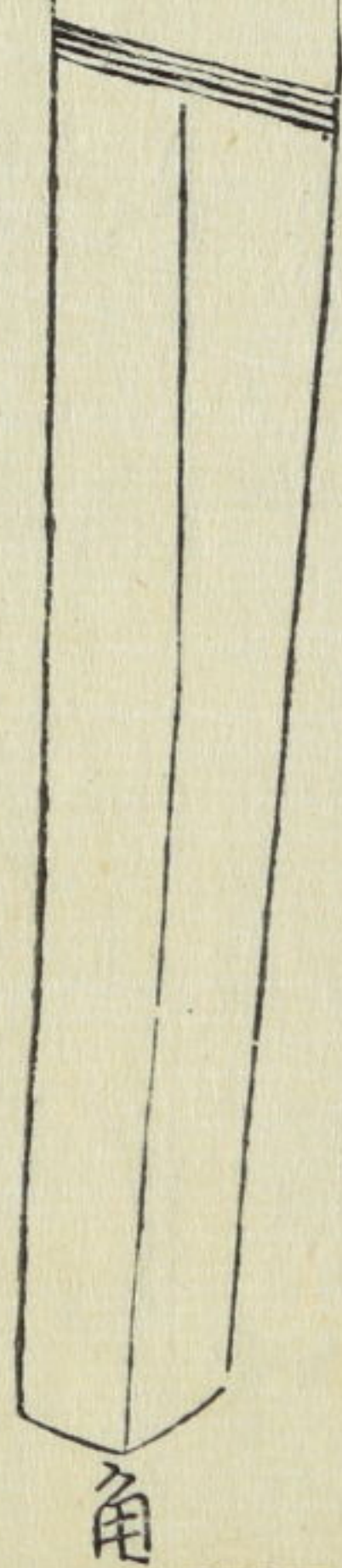
則函 ○

棟角ニメ肉あり 尻換下号取たる元

目奥穴の上ニ打尻換
中心先小肉あり

日親

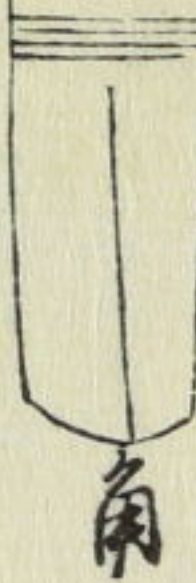
函來 ○



親

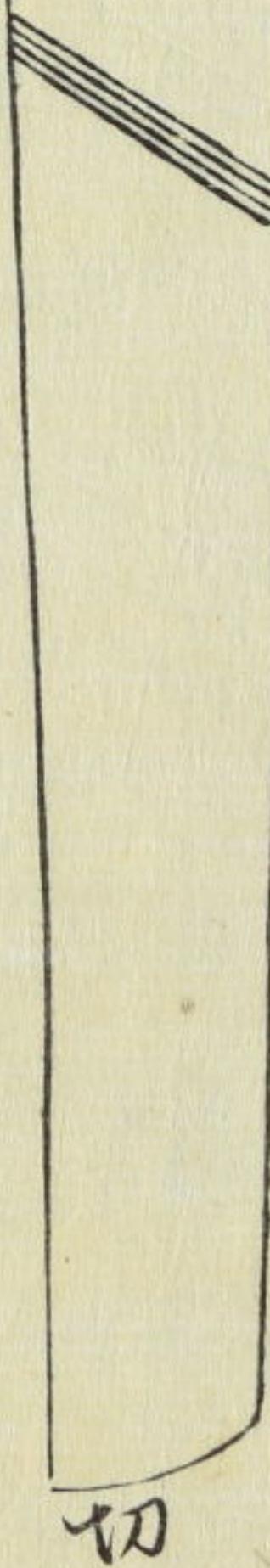
○ ○ 未

棟角ニメ肉あり 尻換下



未行 ○

永徳二年二月二日

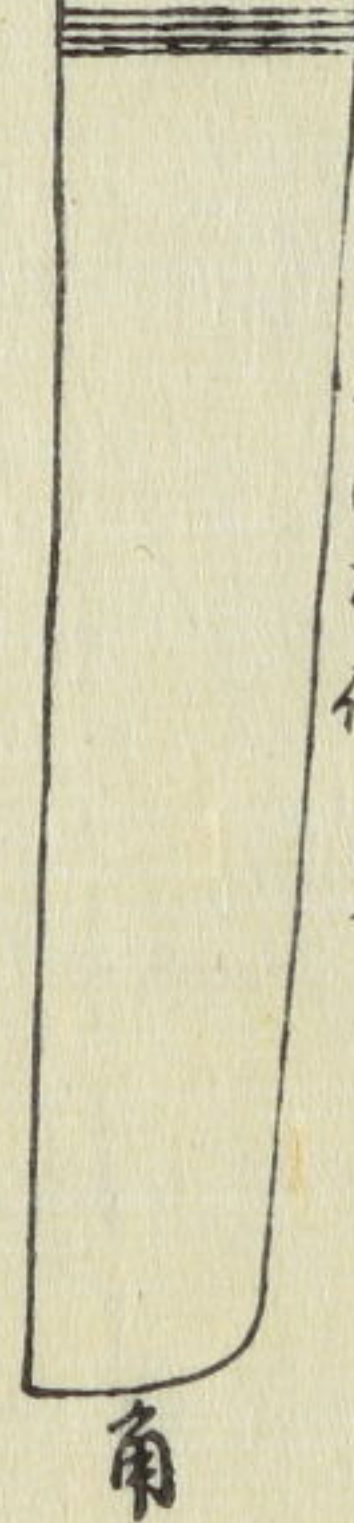


系三系

宗近 ○

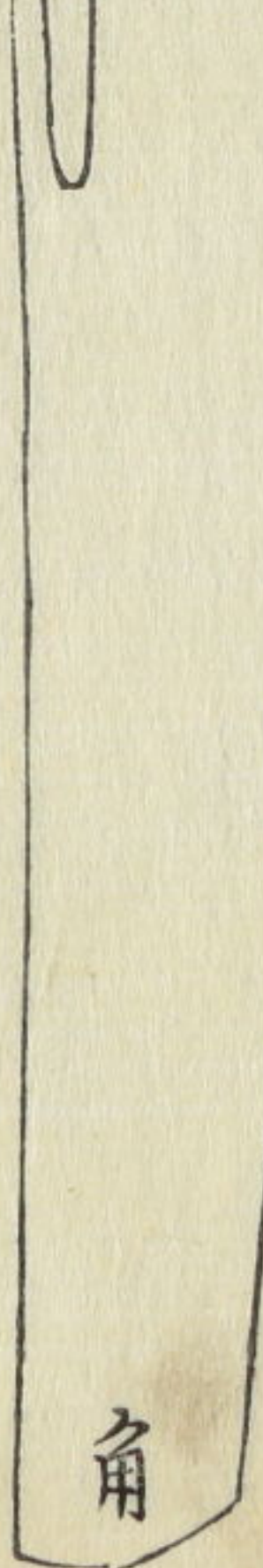
棟角ニメ肉あり 尻日

為の福園永ニ似たり



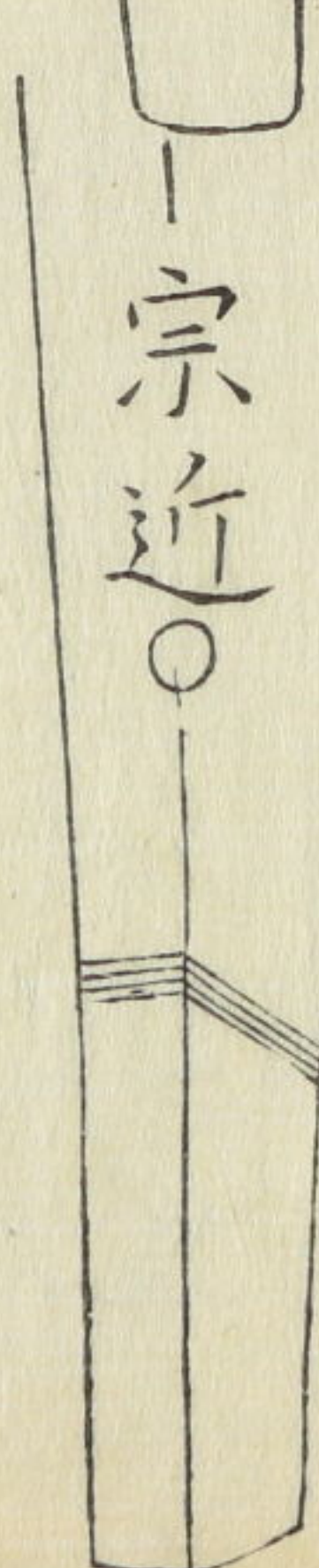
系初作日

了久佐 ○



角日

系
○了戒

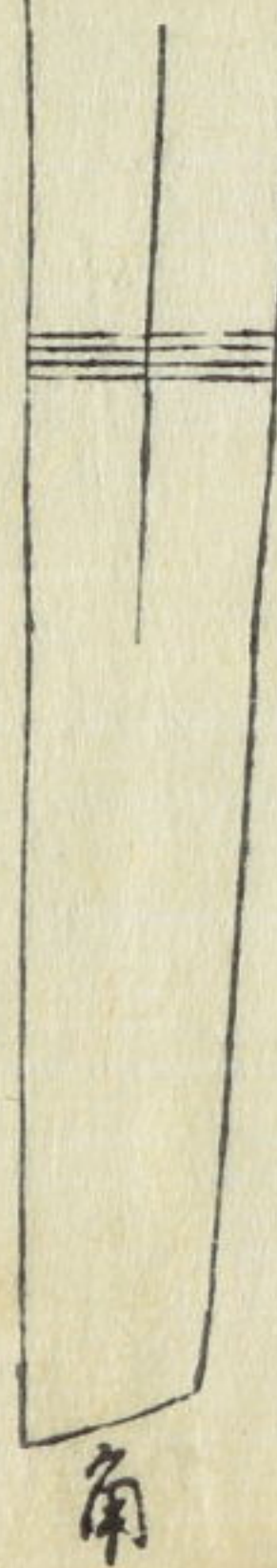


系
魚承才

一系承才

函永 ○ ○

棟角ニメ肉あり 尻日



鎌角ニテ新横云元亨ニテ云云

○平安城佳光長

角

鎌角ニテ新横云元亨ニテ云云

○○来源國俊

主年 角 七十八

底注ニテ新横云元亨ニテ云云

文保元年丁未七月日指表云目云云

糸

○ 欠永

角

糸

○ 定利

切

鎌角ニテ小肉あり新小直遠小銀ノ既

糸

○ 定利

角小肉アリ

鎌角ニテ新直遠云云横下ニテあり新ノ既

○ 定利

糸

○ 次

切

鎌角ニテ新白

糸

圓延身子

○ 正次

角ニテ新白

糸

○ 了戒

鎌角ニテ新白は作元徳三年十月十日と打し

系

来国俊

永仁四年七月十六日

株角ニメ小肉ワリ 淨

株角ニメ淨

○来国俊

株角ニメ小肉ワリ 淨 眞淨の比のまゝ

系 變

○信国

来国光

株肉ワリ 淨

系 親

○信国

角

株角ニメ小肉ワリ 淨

系 孫

○信国

来国光

株肉アリ 淨

系 親

○信国

角

株角ニメ小肉アリ 淨

系 孫

○信国

祖父 淨

信国

○

○

角

株角ニメ小肉ワリ 淨

系

○来国光

○

正光

系 孫 子

京ハクニシ
長光 ○

棟角ニメ肉わりの尻直邊

定俊 ○

棟角ニメ尻直邊

○ 正光

棟角ニメ肉わりの尻直邊
京直ニ分字

ノハ直邊ニ長直邊入

京直ニ分字
角ニメ肉わりの

西米田口家 ○ 則

棟角ニメ尻直邊小肉わりの角の極子直邊ニ傾りたる白筋中にて傾り

○ 國行

棟角ニメ尻直邊又平棟としてあり

○ 正光

京直ニ分字

○ 凶行

京

角ニメ肉わりの棟の尻直邊

○ 頼安貞作

角

栗田口

棟角

栗田口

國邊貝 ○○

角ニメ棟の紐通

時信焼之了

棟肉わり

原○末困俊

栗田口

刺運 ○

棟角ニメ小肉わり新日

了久信 ○

新作入 棟角ニメ新日

棟角ニメ新日

了久信 ○

宗近 ○

行

行

棟角ニメ新日 下 老名がき

吉長作 ○

角ニメ角

棟角ニメ小肉わり新日 二日

吉長 ○

綿小流系柄 二日

老名がき

京都住人菅原長吉

棟角ニメ新日 下 八十八年十二月日

角

出

栗田

団支

株角ニテ新平ニ曰

号及林ト

栗田ニ因テ

貞団○○

株角ニテ新平ニ曰

徳倉物

株角ニテ新平ニ曰

○山内住團總

利安力

株角

○相州住正廣

日ノ永年中の志林庵子

又

行○光

行光
日作

子

正廣作○

角ニテ新平ニ曰

行光

角ニテ小肉を新平ニ曰又つらめしむ

行○光

貞団○仁○

角ニテ小肉あり新平ニ曰

徳倉廣光

角ニテ新平ニ曰

○相模住人廣光

日作
日作
日作

かまけはぬくま

山根
因り

角ニメ捺ノ新巻
○行光
角

光宗

光宗 ○

角ニメ捺ノ新巻

○函廣

○函廣

切

進登 ○函光

後 ○函光

正中二年十一月日

お泉山内作田親編奈新撰下

○宿州住杖廣

○函光

正安二年六月日

そのまのふの
お泉山内作

捺角ニメ新巻

秋國 ○

○函弘

角

新撰入上巻

○助真

角ニメ新巻

捺角ニメ新巻

父
相州住 ○吉廣

○函重

正安二年八月日

鎌倉金蓮寺國光子
正安二年八月日

○函重

正安二年八月日

江州甘呂俊長 ○

○延文ノ可庚子 ○

角ニメ新撰下群あり下中心長き巻の西尺三寸

四組

大和物

千手院

棟九ノ紐横出

角ニ大肉あり

○千手院

堂ノ形

○康皇

行信子

千手院

棟角ニ大肉あり

○千手院

行信ノ法

棟角ニ大肉あり

○行信

角ニ大肉あり

社父ノ末流也

○千手院

角ニ大肉あり

堂ノ形

○千手院

○千手院

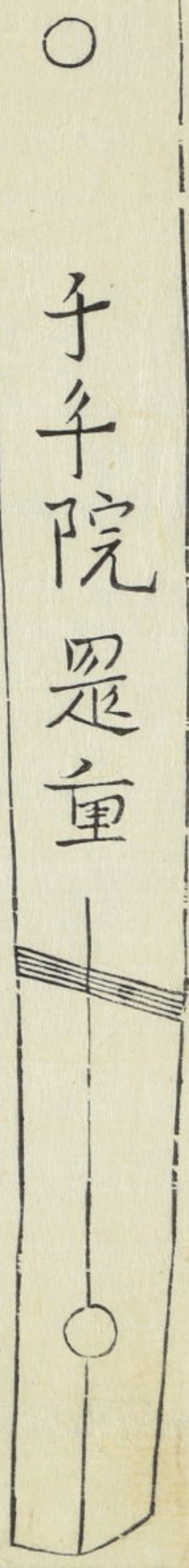
○千手院是重

棟角ニ大肉あり

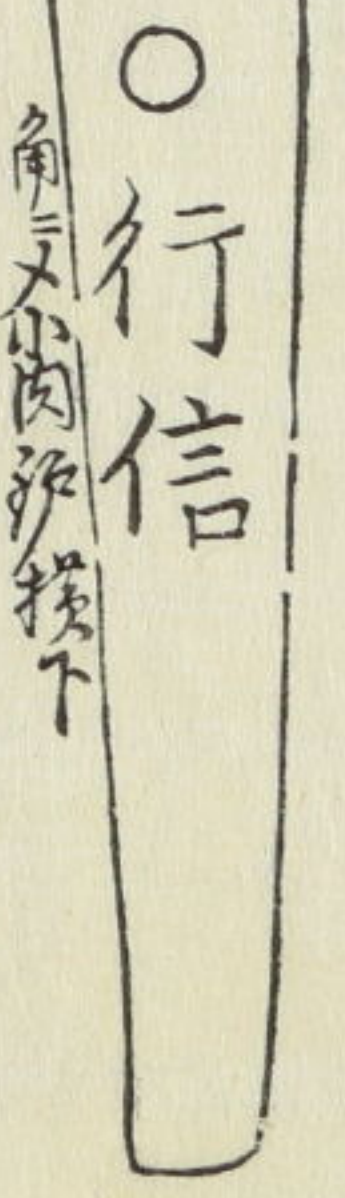
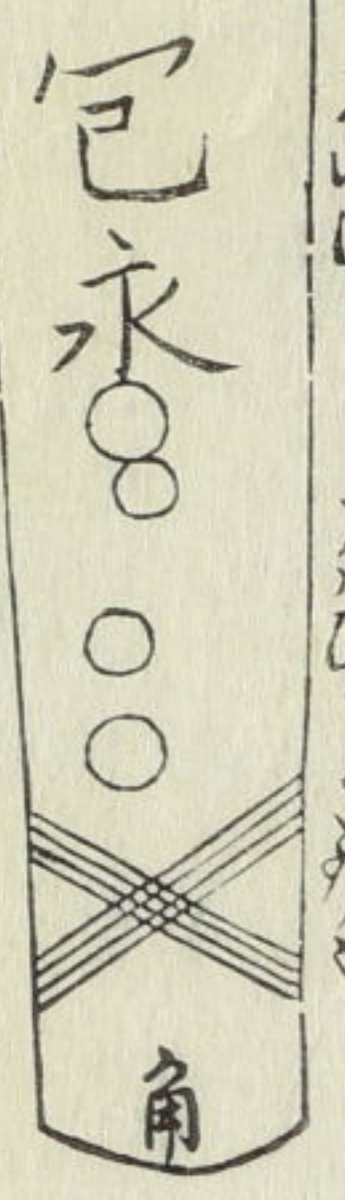
行信ノ末流也

先代ノ行信ノ末流也

角

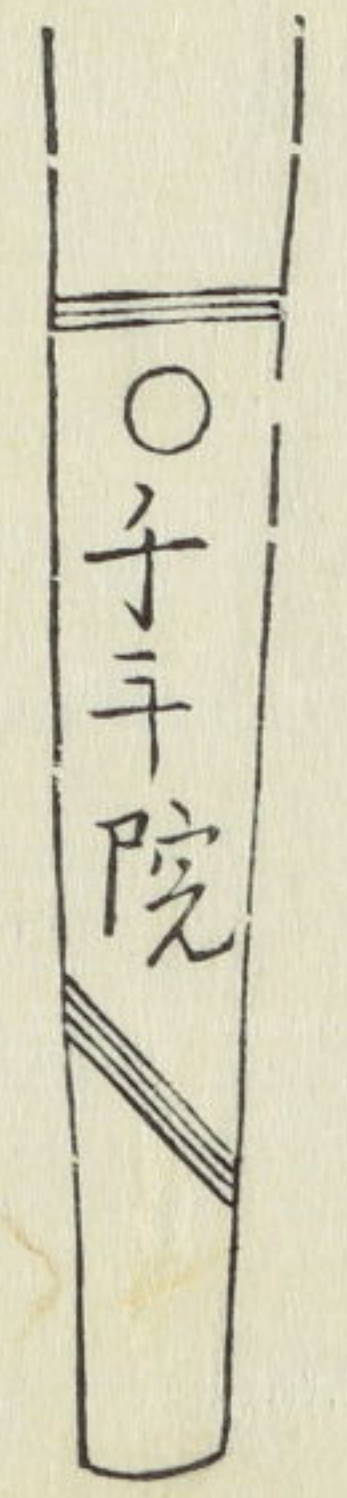
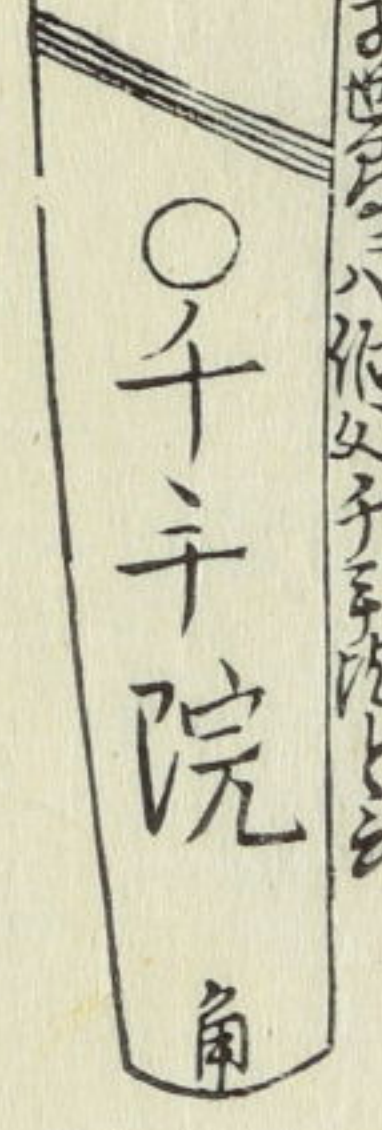


楮角ニ小肉あり 包永ニ小肉あり

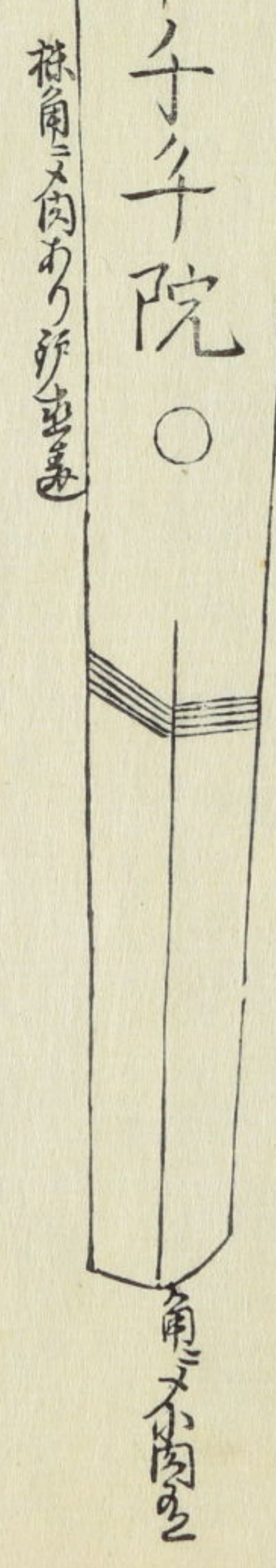


延文三年八月日

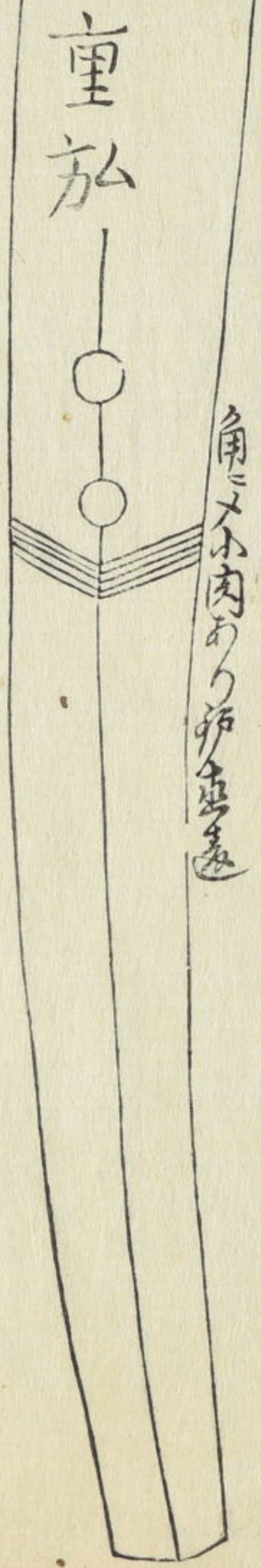
行信子世為ニハ初父子手院ト云



行信子世為ニハ初父子手院ト云 千手院ト云ハ初也



○ 千手院 是重 角ニ小肉あり 添下



子院の作



九ノ初月 添下

年々
百三十八

巳永。。

捺ニ肉わり新小直邊

字多

○國光

角ニ大新日

字多
○國友

角ニ小肉わり新直邊

字多
○國長

國光子國の字やうの字に

角小肉わり

日捺
捺角ノ小肉わり新直邊

○字多國房

反

○字多國示

角ニ大新直邊小肉わり

字多
○國友

捺ニ肉わり新日

字多
○國亮

角ニ大肉わり新直邊

○國女

角ニ大新日

角

角

角

小肉わり

羽吉

捺角ニ小肉有り 尻直差



角

金豆丸法

因吉作

角ニ小肉有り 尻白



角ニ小肉有り

宗支

角ニ小肉 尻直差

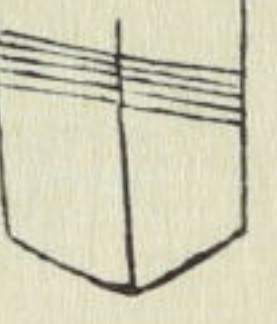
任 中 二 任

宗多盛

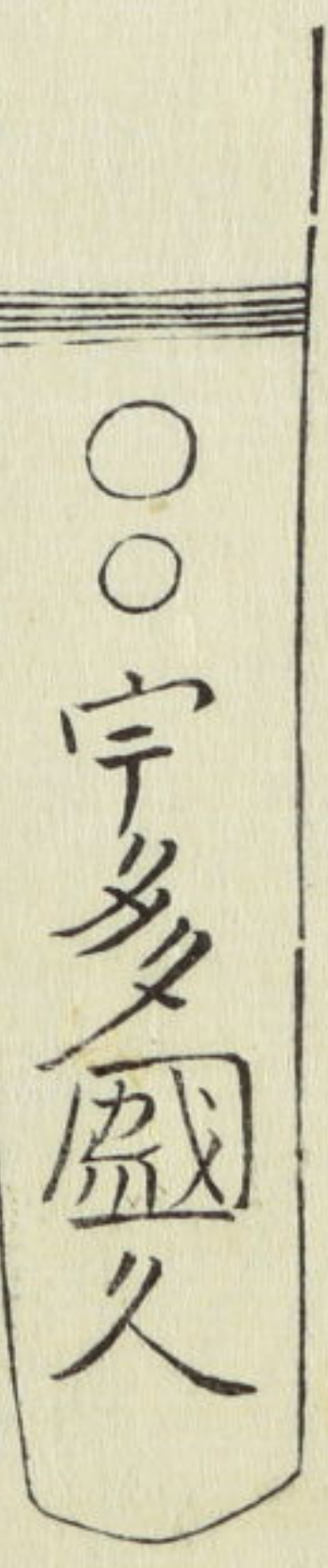


角ニ尻横下捺のかど面とぬらぬら
多しねとわり
親

全王丸



宗多盛久



親

因吉作

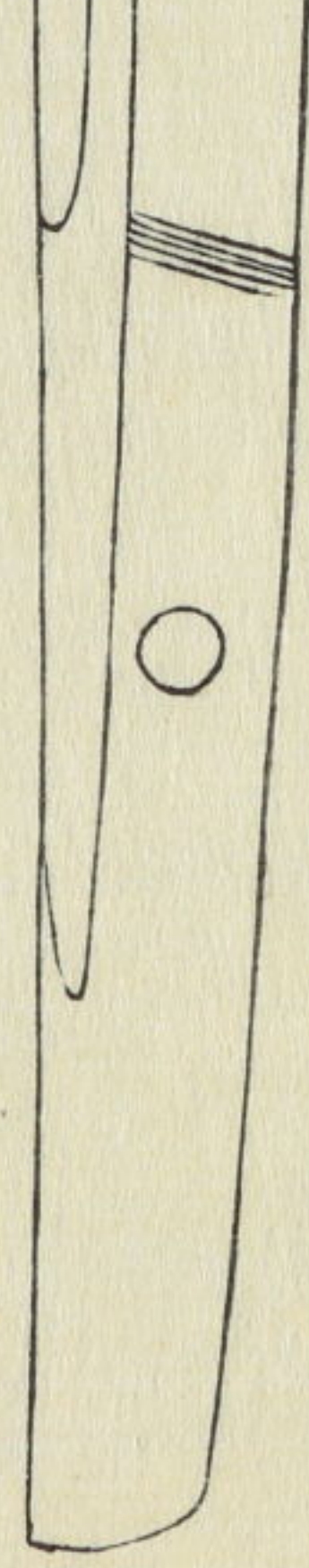
角ニ尻横下



金豆丸の親と力ましく云因めひとわり
全王丸

全王丸 因吉

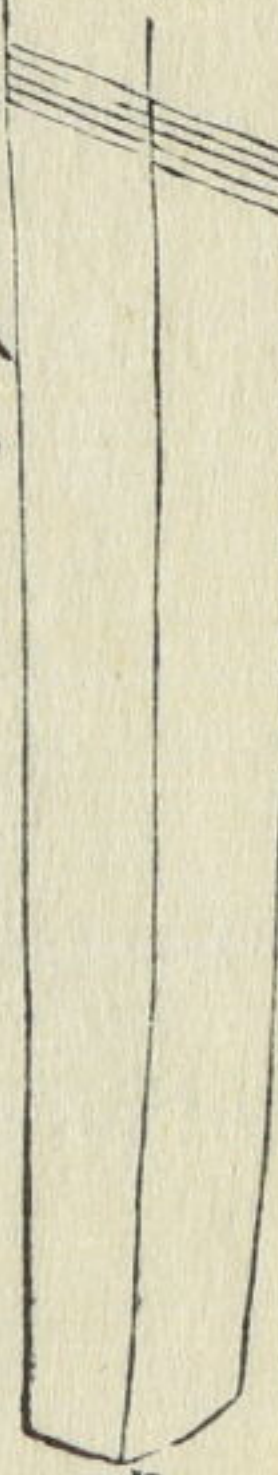
角ニ小肉直差



切

大和因俊行

角ニ尻直差 芳のやう直みとて戒ニ似たり



角

次有

角ニ小肉有り 尻直差



角ニメ肉あり 淨小虫

○長谷部 国重

角

鑄

時代國房のほろ

未 凶

孫九

角ニメ 淨日

長○大部 国重

角ニメ肉あり 淨日

大和○ 則長作

鹿

○長谷部 国重

孫九 淨虫

長谷部 国信

角ニメ肉あり 淨日

角

角ニメ肉あり 淨日

○有 俊

孫有 俊

角ニメ肉あり 淨日

○ 支光

高戸 支の上

国 行

○

孫角ニメ肉あり 淨横

○ 高田 六

角ニメ肉あり 淨横下

力 王 ○

角ニメ肉あり 淨虫

角

千手院堂のり子 扇匠上道千手院堂のり子 扇匠上道千手院堂のり子 扇匠上道千手院堂のり子

○ カ玉

楳角ニ小肉あり 尻並差

○ 行光

角ニ小肉あり 尻並差

○ 定利

角ニ小肉あり 尻白

○ 国永

角ニ小肉あり 尻横

楳白

切

角ニ小肉あり 尻横

○ 包次

日楳交 楳四角のり子 楳ハ包吉と折

角ニ小肉あり 尻並差

○ 包吉

角のり子 楳ハ包吉と折

○ 未行

角ニ小肉あり 尻白

角

大和寺の色

○ 包氏作

角ニ小肉あり 尻横

角ニ小肉あり 尻並差

○ 包氏

角のり子 楳ハ包吉と折

角

○ 正吉

角ニ小肉あり 尻横

角ニ小肉あり 尻横

角

利光

角ニメ小肉あり伊直造

角ニメ伊直造の小肉並者ニ似り

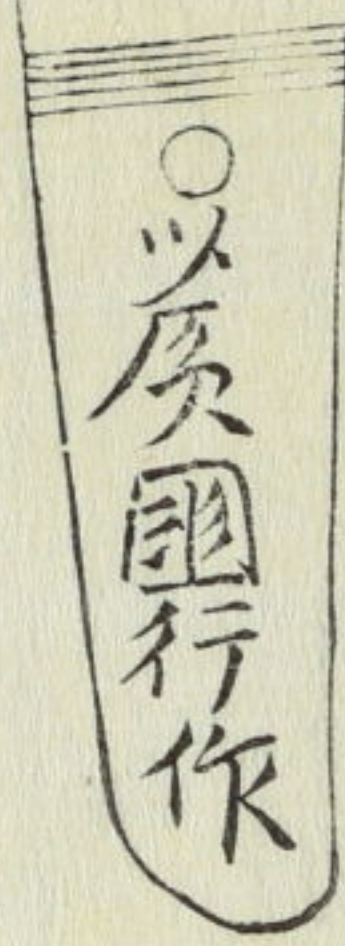
○包光



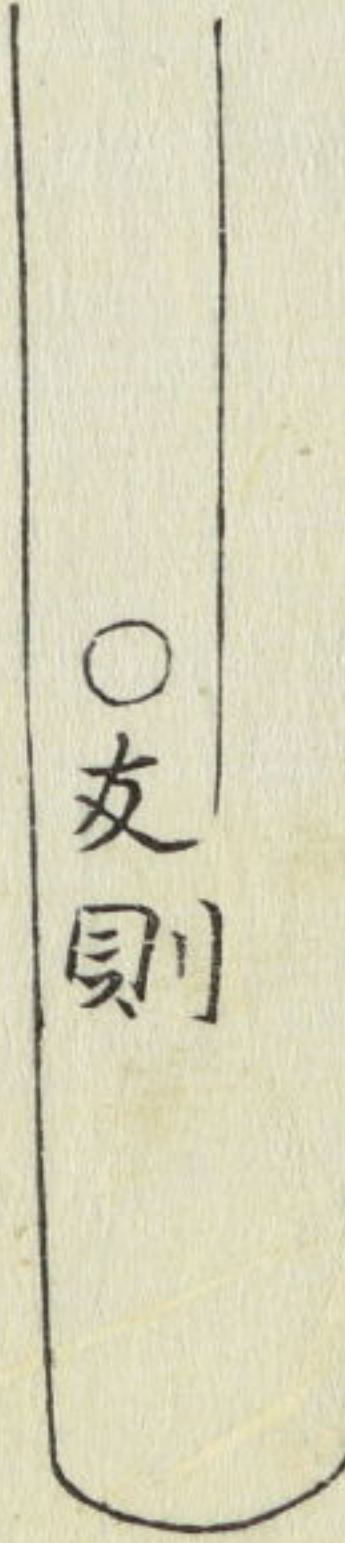
○長光



○以原國行作



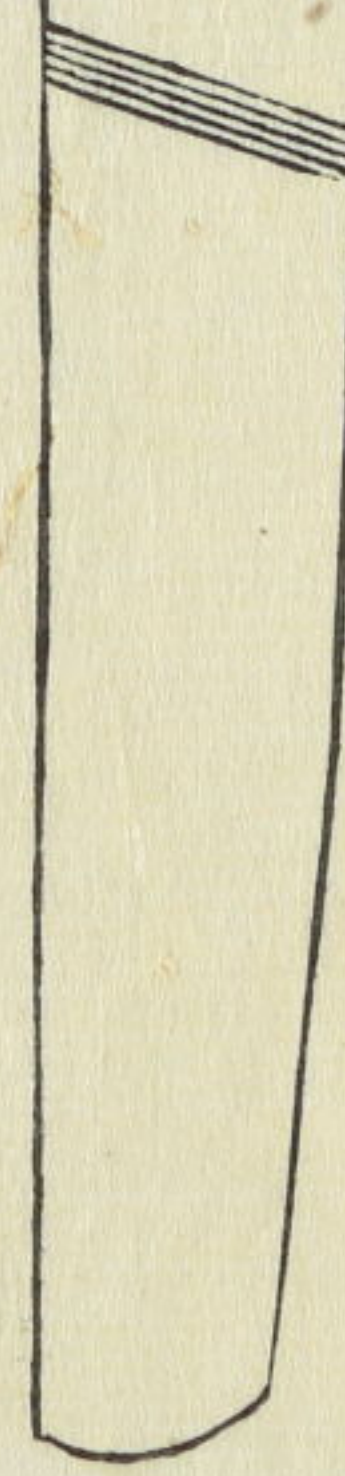
○友則



言ハ藤原貞吉作

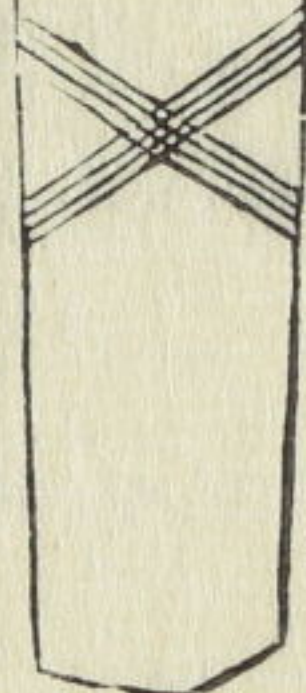
角ニメ小肉あり伊直造

○包光

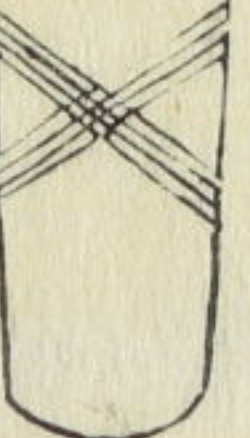


長光

○



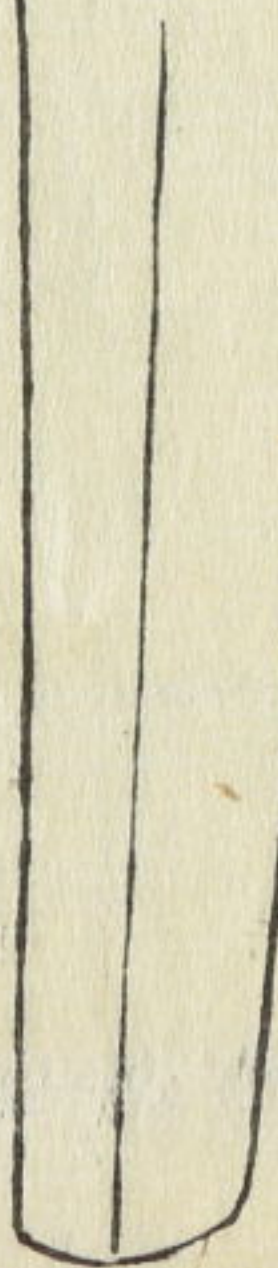
貞治ニ包光



貞治年々々々包光が親

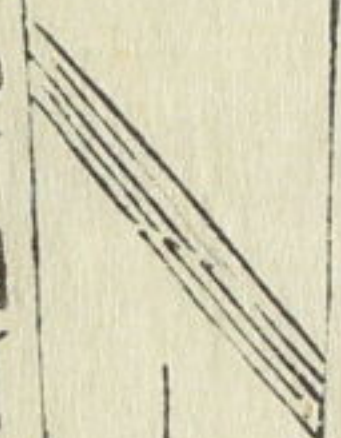
角ニメ伊直造

○和州國分寺住



棟角ニメ直造小肉あり撫下しあり

泉光



角

角ニメ伊直造高平國行子

包真〇〇

大和子年二月日

角ニメ小肉あり

子孫の白子法部卿大和守

子孫

法部卿

吉行〇

吉行の子と書し并し同作

角

〇天座

〇大和國住人時未作

包貞〇〇

金吾藤貞吉

言中〇大和國住人時未作

重則〇

友清〇

角ニメ作書連

大和國住人元永

棟九ノ面と名ある方の角

角

包行

角ニ肉あり株の新様下



大和国高市郡住人丸中村味原貞吉

角ニ肉を株の新様

大和国吉行了龍山本長吉作

角

長吉

の長四

角

切

